



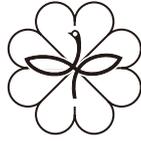
民生委員制度創設100周年記念誌

この100年の あゆみ



平成29(2017)年

堺市民生委員児童委員連合会



民生委員児童委員信条

1. わたくしたちは、隣人愛をもって、社会福祉の増進に努めます。
1. わたくしたちは、常に地域社会の実情を把握することに努めます。
1. わたくしたちは、誠意をもって、あらゆる生活上の相談に応じ、自立の援助に努めます。
1. わたくしたちは、すべての人々と協力し、
明朗で健全な地域社会づくりに努めます。
1. わたくしたちは、常に公正を旨とし、人格と識見の向上に努めます。

民生委員の歌

花咲く郷土

全 民 連作詞
大和田 愛羅作曲

一 光もとめて 呼ぶ声に

愛の小鳩が 羽ばたくよ
憂い分けあう はらからに
伸ばす愛の手 この使命
担うわれらは 民生委員

二 すさぶ嵐の ただ中に

いつも消えない 灯が一つ
共に情の 手をとって
すすむ再起の この門出
照らすわれらは 民生委員

三 晴れて明るい 空のもと

夢がみのるよ 微笑むよ
交わす誓いに 結ぶ手に
想え花咲く この郷土
築くわれらは 民生委員

100年間、
このまちと
ともに。



ご挨拶

記念誌発刊にあたって

堺市民生委員児童委員連合会
会長 加納 剛



今年平成29年、民生委員制度創設100周年の記念の年を迎えるにあたり、この制度が果たしてきた役割と実績の大きさに感銘を覚えます。

民生委員制度は、大正6年岡山県において創設された濟世顧問制度を源とし、その翌年大阪で生まれた方面委員制度へと続き、昭和21年民生委員と改称され現在に至ったものです。

そもそも制度創設初期は、国民の生活状況が厳しい時期で、地域住民の救貧・防貧のための活動が中心でした。それがやがて制度の発展とともにその活動も活発となり、わが国福祉活動の中核となっていきました。そして戦後昭和21年の民生委員令により民生委員と改称され、国民生活の幅広い課題の相談に応じる役割へと変わっていったのです。

さて現在は、急激な少子高齢化の進行のなか、戦後からの社会福祉制度の改革とともに、民生委員法も大きな改正を経て「地域住民の立場に立った支援者」として、地域福祉推進の担い手として位置づけられています。

地域社会や家庭の姿が大きく変化するなか、国民の福祉課題や生活課題は多様化し、民生委員が対応すべき住民の課題も一層幅広いものとなってきています。孤立、貧困、虐待、認知症、さらには災害時要援護者支援体制の構築など、いずれも民生委員に協力を求められるところとなっています。

思えば、この制度は多くの先人・先輩の方々の努力により存続・発展してきたものです。社会の期待や要請もあり今日に繋がってきた運命も感じます。このように世界に誇る制度の、それも100周年の大きな節目の年に現職委員として活動に関わることの出来るその意義を十分に理解したいものです。

100周年記念誌を発刊出来ることを喜びとするとともに、この制度を次の100年にしっかり繋ぐ覚悟と責任をもって活動を進めたいと考えています。皆さまのお力添えを心からお願い申し上げます。

祝辞

堺市長
竹山 修身



このたび、「民生委員制度創設100周年記念誌」が発行されますことを心からお祝い申し上げます。

民生委員児童委員の皆様には、長きにわたり、地域のつながりづくりや地域の方に寄り添った活動に、ご尽力いただき厚くお礼申し上げます。

近年、地域を取り巻く環境は大きく変化しています。都市化や少子高齢化、核家族化が進展する中で、地域社会のつながりが希薄化した結果、一人暮らしの高齢者の増加や子育て世帯の孤立化、認知症など見守りが必要な方の増加など、地域における様々な生活課題が顕在化しています。また、生活困窮や引きこもり、虐待、DVなど新たな地域課題も発生してきています。こうした中であって、民生委員児童委員の皆様が、地域福祉を推進する中心的な存在として、これら様々な課題の解決に向け、日夜積極的に取り組んでいただいておりますことに、改めて感謝申し上げます。

本市といたしましては、こうした様々な地域課題に適切に対応することにより、市民の皆さんが安心して暮らし続けていただけるよう、皆様とともに全力で取り組んでいるところでございます。

特に、高齢者の皆様が必要とされる医療・介護・予防・住まい・生活支援を地域で一体的に享受していただける地域包括ケアシステムの構築や、安心して子どもを産み育てることがきる切れ目のない子育て支援策の実施に力を入れ取り組んでいます。

こうした取組を進めるにあたっては、地域のつながりを育むため、地域に根差した活動をしていただいている民生委員児童委員の皆様のお力が不可欠です。堺市では、地域全体で支え合う福祉の仕組みづくりを進め、誰もが笑顔で、安全に安心して暮らせるまちとなるよう努めてまいりますので、今後とも皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、堺市民生委員児童委員連合会の益々のご発展と、皆様のご健勝、ご活躍を心から祈念いたしまして祝辞といたします。

祝辞

社会福祉法人 堺市社会福祉協議会
会長 静 又三



民生委員制度創設100周年を迎えられ、おめでとうございます。この慶びの節目を迎えられますことは、諸先輩方をはじめ引き継いでこられた皆さま方の粉骨砕身のご努力の賜物と、心より敬意を表します。

わが国では、少子高齢化、人口減少が急速に進んでおり、家庭や地域の環境変化などに伴う社会的孤立、経済構造や雇用の変容による生活困窮など、既存の制度や仕組みでは対応しきれない複合的な生活課題等が顕著になっています。

それに対応するため、国においては、平成28年に決定された『ニッポン一億総活躍プラン』の中で、高齢者・障害者・子どもなどすべての人々が生きがいを持って住み慣れた地域で生活を継続できるよう、地域のあらゆる住民が役割を持ち、日々の暮らしのなかで支えあい、高め合う“地域共生社会の実現”をめざすとされています。

堺市社会福祉協議会では、堺市と協働で「堺あったかぬくもりプラン3」を策定し、堺市における「くらしをまもる」「つながりをつくる」「地域福祉を創る」の3つの機能を高めるために、堺市をはじめ様々な関係機関・団体、地域住民とともに、地域での支え合いの体制づくり・ネットワークづくりを推進しております。地域住民や援助を必要とされる方々の身近な相談相手として、民生委員児童委員の皆さまの活動はますます重要視されており、堺市社会福祉協議会の各種事業を展開していくうえで、皆さまの豊かな知識や経験は、必要不可欠なものとなっております。

今後とも地域福祉の推進にご協力をいただきますとともに、誰もが安心して心豊かに暮らせる魅力のあるまちづくりに、これからもご尽力いただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、堺市民生委員児童委員連合会の今後の更なるご発展と、民生委員児童委員の皆さまのますますのご健勝とご多幸を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。100周年、誠におめでとうございます。

祝辞

堺民友会

会長 大江 正浩



民生委員制度創設100周年記念の年をお祝い申し上げます。

大正6年に岡山県で生まれた「濟世顧問制度」は、翌年大阪府の「方面委員制度」に引き継がれ、戦後「民生委員制度」となり現在に至ります。更に、昭和22年の児童福祉法の公布により、民生委員は児童委員を兼ねることになり、地域における児童の健全育成に関する活動を受け持つこととなります。

この間、生活困窮者の支援にあたるとともに、戦後は、時代の変化に応じて、新たな活動に取り組むなど、地域の福祉増進のために常に重要な役割を果たしてきました。

特に平成に入ると、少子高齢化現象が顕著になり、高齢者対応、子育て支援活動が大きなウエイトをもつとともに、民生委員児童委員活動は、行政の制度的協力機関としての役割のみならず、地域福祉を担う積極的活動へと舵を取ることになったと言えます。その結果、民生委員に対する責任と期待が膨らみ、途中退任者も少なからずあったことと思われまます。

堺市では、昨年12月の一斉改選時から、民生委員児童委員の定年が、従来の75歳から一期3年の延長が認められ、定年時期を迎えていた93名中41名の方が、延長を引き受けられたと聞いております。民生委員のなり手不足の背景があるなかで、ご苦勞ではありますが、健康にて地域福祉のため努められるよう祈りたいと思います。

堺民友会は、昭和58年に発足し、今年で34年目を迎えました。私たち、民生委員児童委員OB・OGである民友会は、お互い元気で、楽しく、ボランティアとして、堺市民生委員児童委員連合会の地域福祉活動に、今後とも協力させていただく所存です。



●ご挨拶

記念誌発刊にあたって

堺市民生委員児童委員連合会 会長 加納 剛 3

●祝辞

堺市長 竹山 修身 4
社会福祉法人 堺市社会福祉協議会 会長 静 又三 5
堺民友会 会長 大江 正浩 6

○目次

●民生委員児童委員制度創設の経緯・歴史 8～11

●民生委員児童委員制度 堺市のあゆみ 12

●堺市民生委員児童委員連合会 活動の「今」 13～18

・堺市民生委員児童委員連合会 組織図(平成29年6月現在) 13
・堺市民生委員児童委員連合会 平成29年活動方針における重点目標 14
・運営委員会・専門委員会・連絡会3カ年計画 14
・近年の民生委員児童委員活動 15
・研修の充実 17
・各種大会の開催 18
・大阪府事業「民生委員・児童委員活動見える化プロジェクト」への協力 18

●堺市民児連と福祉の年表 19～36

・濟世顧問制度発足から終戦 <1917年～1945年> 20
・戦後から90周年 <1946年～2007年> 21～32
・100周年までのこの10年 <2008年～2017年> 33～36

○編集後記／編集委員名簿 37

民生委員児童委員制度創設の経緯・歴史

1. 民生委員児童委員制度の源流 ―― <濟世顧問制度・方面委員制度>

民生委員のはじまりは、大正6(1917)年5月岡山県において設置された**濟世顧問制度**、翌7(1918)年10月大阪府において発足した**方面委員制度**であるとされています。当時、社会情勢は第1次世界大戦たけなわのころで、わが国の産業界、経済界はその影響を受け戦時景気と物価の高騰をもたらしました。しかし、主食である米価の急騰は下層の貧困者の生活をどん底におとしいました。この時期の大正5(1916)年5月に開かれた地方長官会議の際、笠井信一岡山県知事は、大正天皇から県下の貧民の状況について質問され、帰郷後すぐに貧困者の状態について調査をしたとされています。その結果、県民の1割の人々が貧困になっている事態が明らかになり、ことの重大さを痛感した知事は防貧方策について研究を重ね、ドイツのエルバーフェルト制度を参考にして「**濟世顧問制度**」を創りました。

この制度は、現在の民生委員児童委員制度とその精神においては基本的に一致するものですが、その特徴は、県内の市町村行政区域を基本とし篤志家を選抜して知事が委嘱し、濟世顧問が貧困者の相談相手となり、精神的感化と物質上の斡旋等によって、防貧活動を推進しようとしたところにあります。

また、この頃の大阪は前述したように物価の値上がりや失業者の増大などで生活の不安が高まっていました。大正7(1918)年には各地で米騒動が起り、大阪も例外ではなく、米屋だけでなく大企業もその対象となり、府内の混乱は收拾不能の状態になったと言われています。約1週間で米騒動は鎮圧されたとはいえ人々の生活不安は極度に高まっていました。



◀ 濟世顧問制度の発足

今日の民生委員児童委員制度は岡山県における濟世顧問制度を源流とする。絵は笠井信一岡山県知事が大正天皇から御下問を受けている様子(大正6年)

出典：「全国社会福祉協議会100年史」6頁

このような社会情勢のなか、当時の大阪府知事林市蔵が、ある日街角で見かけた夕刊売りの母子の姿に目を留め、その生活状態を調べさせるということがありました。

その結果、夫が病に倒れたため夕刊を売ってやっと生計を立てており、子ども達は学校にも行っていないことがわかりました。このような家庭は他にもあるのではないかと考えた知事は、府の最高顧問で社会事業の権威でもある小河滋次郎博士に研究を依頼しました。博士は海外の救済委員や岡山県の済世顧問制度などを研究し、林知事とともに思いを練って固めたのが大正7年10月に創設した「**方面委員制度**」です。この制度は、管内をいくつかの方面という一定の地区（ほぼ小学校区）に分け、それぞれの方面に委員を置いて生活状況の調査等を行い、必要に応じて相談し、解決するというものです。一方面には十数名の委員を置き、知事の委嘱による名誉職としました。この制度の特徴は、いわゆる社会調査(社会的健康診断)とケーススタディ(社会的対処診断)を通して、効果的、合理的、徹底的な救済で救おうとしたことと、民間篤志家による民間社会事業の発達に期待したという2つのことがあげられます。

以上2つの制度の創設が発端となって全国に広まり、昭和初期にはほとんどの府県に類似の委員制度が創設され、地方の任意的制度として全国的なものとなっていきました。

2. 方面委員令の制定により全国統一の制度へ —— <昭和11(1936)年>

1920年代より深刻化した慢性不況による国民の逼迫化と社会不安の増大を背景として、全国の委員は昭和2(1927)年に第1回全国方面委員大会を開き、『救護法』早期制定を求める決議を行うとともに、組織・運営上の統一を図るために、方面委員制度に関する法規の制定を建議する決議を行っています。『救護法』は昭和4(1929)年に制定され、昭和7(1932)年に実施されましたが、ここでは「救護事業に関し市町村長の補助する」委員として方面委員があてられ、この執行のためには方面委員制度のための法制化が必要とされ、昭和11(1936)年に『**方面委員令**』が勅令により制定されました。ここで初めて全国共通の名称とする「**方面委員**」の設置が統一的な制度として発足し、現行の民生委員児童委員制度の原型が確立されました。



◀ 救護法実施の上奏を決意し皇居前に整列する方面委員(昭和6年)

出典：「全国社会福祉協議会100年史」7頁

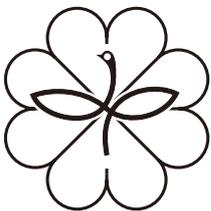
3. 戦後の制度刷新 ―― <方面委員から民生委員へ>

敗戦後、方面委員制度は新しい憲法の下で民主主義国家として再建に則して刷新強化していくことが内外から要請され、昭和21(1946)年の旧生活保護法制定にあわせて『**民生委員令**』が制定されました。ここで名称が「**民生委員**」と改められるとともに、生活保護事務に関して民生委員が市町村長の補助機関として位置付けられました。また、『**児童福祉法**』が昭和22(1947)年に制定され、その中で民生委員が児童委員を兼ねることとなりました。

その後、民生委員の役割が国民生活にとって一層重要であり、国会の議決を得た法律に基づく制度にする必要があるとの声が高まる中、昭和23(1948)年に『**民生委員法**』が制定されました。ここに、民生委員制度は、それまでの勅令から法律に基づく制度に発展し、今日に受け継がれてきています。

その中で特に注目されるのは、民生委員の位置づけをめぐって、公的扶助の実施は有給専門の吏員によって行われるべきであるという要請や、当時の占領軍総司令部による強い指示を受け、昭和25(1950)年の『**生活保護法**』の全面改正の時点で、民生委員は市町村長、福祉事務所長、社会福祉主事などの求めに応じて、その事務の執行に協力するという「**協力機関**」としての位置づけに変わっていったことです。

また、児童委員活動の活性化が求められる中、平成6(1994)年1月には児童福祉分野を主に担当する「**主任児童委員制度**」が創設され、各单位民児協に主任児童委員が配置されるようになったことも新たな展開を示すものと言えます。



民生委員児童委員のマーク

民生委員・児童委員の徽章などに用いられているこのマークは、幸せのめばえを示す四つ葉のクローバーをバックに、民生委員の「み」の文字と児童委員を示す双葉を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどって、愛情と奉仕を表しています



民生委員制度創設100周年シンボルマーク

民生委員のシンボルマークであるハートでできた四葉を囲むグリーンのは、人々・地域の暮らしと成長を表し、100年の歴史を表す「100」の文字のオレンジ色が、やさしさとふれあいを意味しています。

「これからも地域とともに」というキャッチコピーには、これまで地域とともに100年間歩んできた実績を背景に、これからもずっと地域の方々と共に歩み続けるという、民生委員・児童委員の想いが込められています。

平成12(2000)年には、社会福祉事業法が抜本的に改正され、新たに『**社会福祉法**』が制定されました。『民生委員法』も一部改正され、名誉職規定の削除(第10条)や、「保護指導」に変わって「住民の立場に立った相談、援助」(第1条)、「住民の福祉の増進を図るための活動」(第14条)、さらには『児童福祉法』でも児童委員活動への期待が盛り込まれています。



措置から契約による福祉へ移行するためには、自立した個人を支える必要があり、隣人愛を信条とする民生委員児童委員にその任を改めて託したともいえます。具体的には、改正前の民生委員法における民生委員児童委員の立場は、支援を必要とする人に対して「保護指導する」役割でしたが、改正後は「常に住民の立場に立って」(第1条)、「援助を必要とする者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように」(第14条の2)、支援を行う役割が明記されました。



また、社会福祉法では「福祉サービスを必要とする地域住民が地域社会を構成する一員」とであるという、要援護者を社会的に包み込み支え合う(ソーシャルインクルージョン)という考え方が示されています。つまり、民生委員児童委員は要援護者を支援する立場にありますが、同じ地域住民として生活し、対等平等な存在としてお互いに助け合いながら共生しているという意識をもつことが大切であるということが示されています。

なお、全国民生委員児童委員連合会は、昭和42(1967)年から10年おきに「民生委員・児童委員活動強化方策」を策定して、活動の方向を示しています。

民生委員活動の7つのはたらき

1. **社会調査** — 担当区域内の住民の実態や福祉ニーズを日常的に把握します。
2. **相談** — 地域住民が抱える課題について、相手の立場にたち、親身になって相談にのります。
3. **情報提供** — 社会福祉の制度やサービスについて、その内容や情報を住民に的確に提供します。
4. **連絡通報** — 住民がそれぞれのニーズに応じた福祉サービスを得られるよう、関係行政機関、施設、団体等に連絡し、必要な対応を促すパイプの役割をはたします。
5. **調整** — 住民の福祉ニーズに対応し、適切なサービスの提供が得られるように支援します。
6. **生活支援** — 住民が求める生活支援活動を自ら行ない、また支援体制をつくっていきます。
7. **意見具申** — 活動を通じて得た問題点や改善策について取りまとめ、必要に応じて民児協をとおして関係機関等に意見を提起します。

民生委員児童委員制度 堺市のあゆみ



▲5/12民生委員児童委員の日
駅頭啓発 (H29年)

方面委員から
民生委員へ

昭和21 (1946) 年には民生委員令により、方面委員が民生委員と呼称が改められ、さらに昭和23 (1948) 年7月の民生委員法の施行とともに、7月29日に堺市民生委員児童委員協議会が創立されました。

4ブロックの
連合組織へ

その後、堺市の動向に伴って、昭和37 (1962) 年8月に全市域を4ブロックに分け連合会組織に改変し、より地域に密着した活動をすすめる組織基盤の整備を行いました。

昭和62 (1987) 年には広報部会 (現在は研修・広報委員会) が設置され、機関誌「みんきょう堺 (現在はみんじれん堺)」を創刊し広報活動の強化を図りました。

6区域民児協
連合体へ

平成2 (1990) 年には、企画調査部会、女性委員部会、児童委員部会を新たに設置、平成4 (1992) 年12月には本市支所行政の進展と相まって6区域民児協の連合体となりました。また、平成6 (1994) 年の主任児童委員制度の発足に伴い、組織内に主任児童委員会を設置しました。

連合会活動から
支所活動中心へ

平成8 (1996) 年の堺市の中核市移行・支所行政の推進にあわせて、6支所法定民児協活動の充実を目標に、連合会組織の財政・規約および法定区域民児協の規約改正を行い、これまでの連合会活動中心から支所ごとの活動を中心に行う組織体制へと改めました。

堺市・美原町との
合併により
7区法定民児協へ

平成17 (2005) 年には堺市と美原町との合併にあわせ、連合会組織の中に美原町民児協が新たに加盟、それまでの6区法定民児協から7区法定民児協の組織となりました。

堺市が
政令指定都市へ

平成18 (2006) 年には堺市が政令指定都市に移行し、堺市民児連は大阪府民児協から独立して全民児連に直属し、政令指定都市民児連として現在も活動しています。

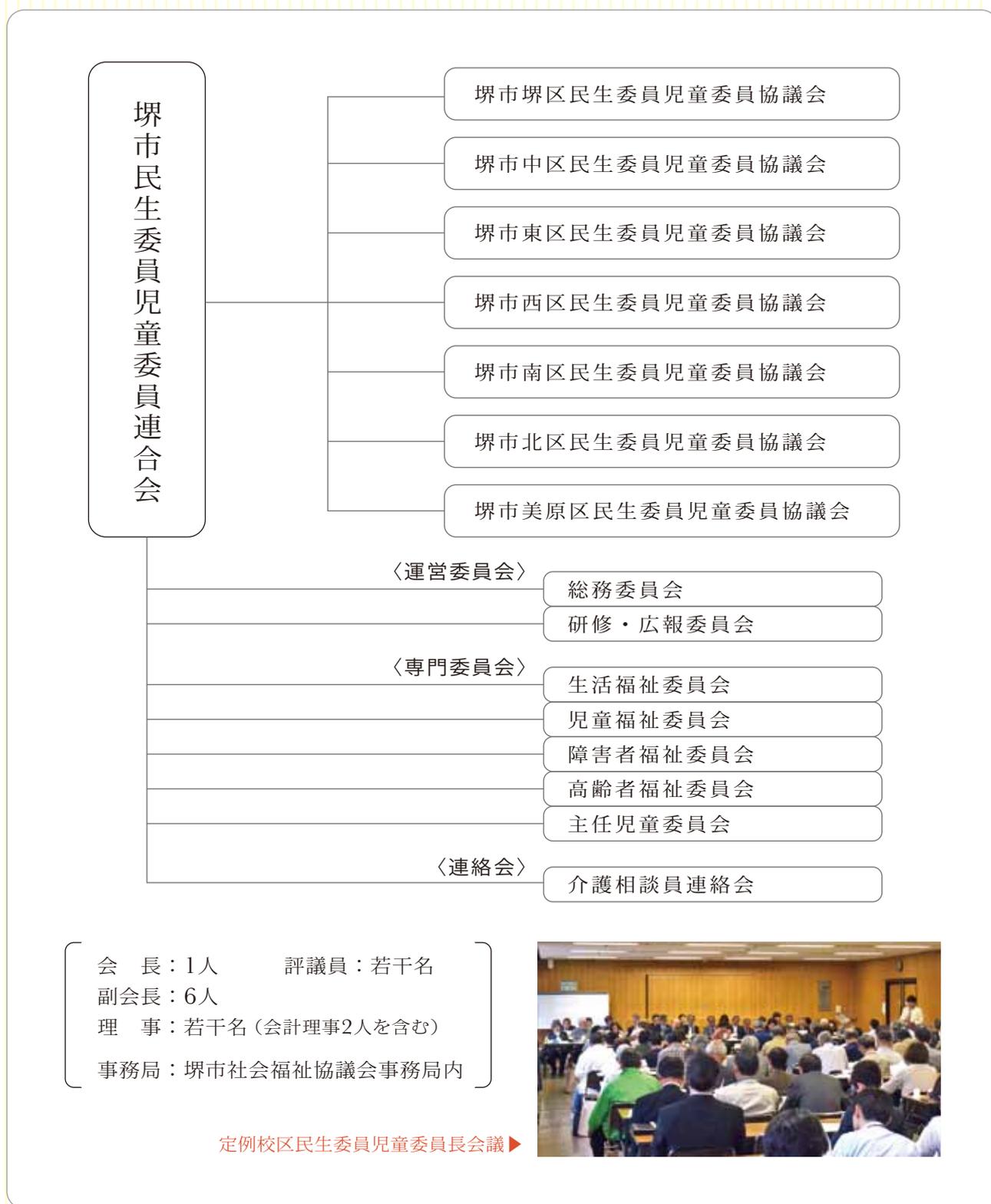
中学校区単位から
小学校区単位へ

平成19 (2007) 年12月より、主任児童委員が今までの各中学校区に1名であったのが各小学校区1名に増員され、主任児童委員が各校区民生委員会の一員となり、小学校区単位で組織化し活動展開されている民生委員・児童委員活動との連携がとりやすくなりました。

運営委員会・
専門委員会・
連絡会
3カ年計画策定へ

また、平成17 (2005) 年度から「堺市民生委員児童委員連合会 運営委員会・専門委員会・連絡会 3カ年計画」を策定し、現在は平成29 (2017) ~平成31 (2019) 年度までの第5次計画をすすめており、時代に合わせた取組や研修を計画し、各部会組織活動のさらなる充実を図っています。

堺市民生委員児童委員連合会 組織図 (平成29年6月現在)



会 長：1人 評議員：若干名
 副会長：6人
 理 事：若干名（会計理事2人を含む）
 事務局：堺市社会福祉協議会事務局内



定例校区民生委員児童委員長会議 ▶

堺市民生委員児童委員連合会

平成29年度活動方針における重点目標

1. 全民児連と連携し、民生委員制度創設100周年記念事業を実施する。
2. 安心して住み続けることができる地域社会づくりに貢献する。
3. 地域社会での孤立・孤独をなくす運動をすすめる。
4. 地域で要援護者を支えるセーフティネットの構築を関係機関・団体とすすめる。
5. 避難行動要支援者支援として要援護者マップづくりや各種調査の推進に努める。
6. 児童虐待の防止や児童の就学支援など子どもを守る運動をすすめる。
7. 人権擁護と男女共同参画をめざして、地域福祉を推進する団体として活動を強化し、関係機関・団体と協働できるネットワークづくりをすすめる。
8. 堺市民児連「第5次運営委員会・専門委員会・連絡会3カ年計画」を組織的・計画的に推進する。

運営委員会・専門委員会・連絡会3カ年計画

民児連が地域の多様な機関・団体と連携し、組織的計画的に活動していくために、平成17（2005）年度から3カ年毎に計画を策定しています。平成29年度から平成31年度までの第5次計画においては、

1. 地域で暮らす誰もが安心して住み続けることが出来る地域社会づくりに貢献する。
2. 地域社会での孤立・孤独をなくす運動をすすめる。
3. 児童虐待の防止やいじめ、犯罪被害、貧困、就学支援など子どもを守る運動をすすめる。
4. 避難行動要支援者について、マップづくりや各種調査等の推進に努める。
5. 生活困窮者や生活福祉資金借受希望者の相談と支援活動をすすめる。
6. 地域や関係機関（社会福祉協議会、地域包括支援センター、学校等）と連携して支援活動をすすめる。

の骨子のもと、各校区内の避難行動要援護者支援のマップづくりのほか、生活困窮者自立支援や子育て支援に関する個別相談など、具体的な取組をすすめています。



近年の民生委員児童委員活動

堺市各区において、それぞれの地域の特色に合わせた様々な活動を展開しています。



■ 錦綾校区 / 配食活動



■ 堺第2包括圏域 / 圏域別見守りミーティング



■ 土師校区 / 外国人学生の受入



■ 宮園校区 / 相談の様子



■ 登美丘西校区 / ふれあい喫茶



■ 東区民まつり / 民生委員啓発活動



■津久野校区／認知症キッズサポーター養成講座



■向丘校区ネットワーク会議（地域ケア会議）



■竹城台校区ビューロー



■若松台校区／サロン活動



■大泉校区／地域交流広場



■北区民児協／街頭募金



■美原西校区／お元気ですか訪問



■八上校区／子育てサロン（かるがも）

研修の充実

幅広い活動領域をとらえ、より専門的な知識を深めるための民児連各専門委員会による研修のほか、区民生委員児童委員協議会が開催する時代に合わせた内容の研修を実施しています。



■新任民生委員児童委員長研修 (H29年)



■障害者福祉委員会
さかいピアサポネットとの交流会 (H26年)



■介護相談員管外研修 (H25年)



■民生委員児童委員長研修 (H28年)



■西区高齢者ちよこっとネット支援者研修 (H27年)



■庭代台校区／防災訓練

各種大会の開催

毎年1回堺市民生委員・児童委員が一同に会して、活動の振興と充実を目的に開催する「堺市民生委員児童委員大会」を開催、平成26（2014）年には「指定都市社協・民児連絡協議会」、平成27（2015）年には「近畿ブロック府県・指定都市民生委員児童委員関係事業会議」を堺市において開催しました。



■第21回堺市民生委員児童委員大会



■H27年度近畿ブロック府県・指定都市民生委員児童委員関係事業会議を堺市で開催

大阪府事業「民生委員・児童委員活動 見える化プロジェクト」への協力

大学生が民生委員・児童委員活動の体験を通じて、地域福祉の現状・課題等を学び、地域活動に関心を持ってもらうとともに、活動の「宣伝部隊」として、その意義や魅力を、大学生の家族や地域住民に広く発信し、活動の見える化を図ることを目的とする標記事業に協力しています。

平成28年度 協力校区：土師・向丘・中百舌鳥校区

平成29年度 協力校区：錦綾・八上校区



■土師校区／見守り訪問



■向丘校区／いきいきサロン

堺市民児連と 福祉の年表

1. 濟世顧問制度発足から終戦

—— 1917(大正6)年～1945(昭和20)年

2. 戦後から90周年

—— 1946(昭和21)年～2007(平成19)年

3. 100周年までのこの10年

—— 2008(平成20)年～2017(平成29)年

凡例

- □内数字は月
- **市**) は堺市
- **社**) は社会福祉協議会
- **府**) は府民生委員児童委員協議会連合会

本年表は、「戦後」(昭和21年以降)をまとめたものでありますが、それ以前についての略年表を以下に記載し、参考にさせていただきます。

1. 济世顧問制度発足から終戦

1917(大正6)年～1945(昭和20)年

年(西暦)	福祉制度・事業	備考
T6 17	○岡山県济世顧問制度 ⁵	•府、林市蔵知事就任 ¹²
T7 18	○大阪方面委員制度発足 ¹⁰	•府、救济課設置 ⁶ •米騒動 ⁸
S2 27	○第1回全国方面委員大会 ¹⁰ (救護法制定要求)	
S4 29		•救護法制定
S7 32	○救護法施行 ¹ ○全日本方面委員連盟発足 ³	•満州事変 ⁹
S12 37	○母子保護法 ³	•日中戦争 ⁷
S13 38	○国民健康保険法 ³ ○社会事業法 ⁴	•厚生省設置 ¹
S16 41	○医療保護法 ³	•太平洋戦争 ¹²
S17 42	○全国婦人方面委員協議会 ¹⁰	•大政翼賛会 ¹²
S18 43	○方面委員制度改革案要綱 ³	
S19 44	○府、方面委員会規定改正 ³	
S20 45	○生活困窮者緊急生活援護要綱 ¹²	•大阪大空襲 ³ •終戦 ⁸



◀室戸台風により、被災車両を事務所に
(堺市方面委員出張所)(昭和9年)※1



◀室戸台風により浸水した市街地(昭和9年)※2

※1、2 出典：写真アルバム「堺市の昭和」(樹林舎)

2. 戦後から90周年

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国民児連・府民児連	関連法案 社会動向
S21 46		<ul style="list-style-type: none"> ○ 梶原重道夫妻、戦災孤児を超善寺内に収容(のちに市立「耕生園」)^④ ○ 堺市立旭ヶ丘厚生寮発足(堺市最初の養老施設)^④ ○ 民生委員委嘱^⑫ ◆ 公選市長／南 治好 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 民生委員選考委員会規定^⑩ ○ 第1回民生委員全国大会(京都市)^⑪ 主催…全日本民生委員連盟(全日本方面委員連盟を改称) 会長／原 泰一氏 名誉顧問／林 市蔵氏 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活保護法施行(民生委員は市町村の補助機関となる) ○ 民生委員令公布(方面委員を民生委員に改称) ○ 救護法廃止 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本国憲法公布(翌年施行) ・ 極東軍事裁判開廷 ・ 第1回国民体育大会 ・ 第1次吉田内閣
S22 47	▲山之口商店街	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第1回共同募金運動^⑪ ◆ 堺市長／山口 勝 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 民生委員徽章交付^④ ○ 全国大会(東京都)^⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童福祉法公布 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ 民生委員と児童委員兼任 ・ 児童相談所設置 ・ 教育基本法学校教育法公布 ・ 地方自治法制定 ・ 町内会・隣組廃止 ・ 共同募金運動開始 ・ 片山内閣
S23 48	●堺市民生委員児童委員協議会創立 ^⑦	<ul style="list-style-type: none"> ○ 民生委員一斉改選^④ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国大会(札幌市) ○ 府) 民生委員法施行細則公布^⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 民生委員法公布・施行(民生委員令廃止) ○ 少年法公布・施行 ○ 優生保護法公布 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ 里親制度開始 ・ 芦田内閣 ・ 第2次吉田内閣
S24 49	▲深井小学校の運動会 ※1	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「公的保護事務における民生委員の活動範囲」通知 ○ 民生委員「生活保護」の協力機関となる^⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国大会(広島市)^⑩ ○ 「生活保護申請手続事務に関する民生委員の任務について」通達^⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身体障害者福祉法公布(翌年施行) <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ 湯川秀樹、ノーベル賞受賞 ・ 法隆寺金堂炎上
S25 50	●民生委員「生活保護」の協力機関となる ^⑤	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「社会福祉協議会組織基本要綱」発表^⑩ ○ 児童養護施設(市立耕生園) 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国大会(金沢市)^④ ○ 府) 民生安定基金貸付規定制定^⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活保護法改正・施行 ○ 精神衛生法公布・施行 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公職選挙法制定 ・ 朝鮮戦争勃発 ・ 金閣寺放火 ・ 警察予備隊創設
S26 51		<ul style="list-style-type: none"> ○ 社) 設立準備委員会発足^⑦ ○ 民生委員一斉改選^⑦ ○ 市) 福祉事務所発足^⑩ ◆ 堺市長／大塚 正 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中央社会福祉協議会設立^① ○ 府) 社会福祉協議会設立^③ ○ 全国婦人民児委員代表者研究協議会開催^③ ○ 全国大会(鹿児島市)^⑩ ○ 民生委員信条制定^⑩ ○ 全日本民生委員連盟解散^⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会福祉事業法公布 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ 結核予防法公布 ・ 児童憲章制定宣言 ・ 日米安全保障条約調印 ・ ILO復帰・ユネスコ正式加入 ・ 三原山大爆発
S27 52	▲石津太鼓台(石津太神社) 石津太鼓伸連合会 ※2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 堺市社会福祉協議会結成大会^⑤ 会長／高木 幸太郎氏 ○ 社) 第1回臨海学舎実施 ○ 社) 共同募金実施団体・共同募金授配団体になる^⑧ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 民生委員徽章改定^② ○ 方面委員制度設立者、林市蔵氏逝去^② ○ 全国社協連合会発足(中央社協を改組、民生事業委員会を常設) ○ 全国大会(大津市)^⑧(世帯更生運動提唱) ○ 中央社協に 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会福祉事業法施行 ○ 母子福祉資金貸付等に関する法律制定 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・ サンフランシスコ講和条約発効 ・ IMF世界銀行に加盟 ・ 東京国際空港(羽田)開港

※1、2 出典：写真アルバム「堺市の昭和」(樹林舎)

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国児連・府民児連	関連法案 社会動向
28 53		<ul style="list-style-type: none"> ○社 福祉会館資金のため「小品色紙展」⑤ ○肢体不自由児養育指導のため「あけぼの母の会」結成 ○民生委員一斉改選⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国大会 (徳島市)⑩ ○民生委員の定数について (社会局長通知) ⑨ 	<ul style="list-style-type: none"> ○民生委員法一部改正 (公的扶助機関の協力機関明記) ・精神薄弱児対策要綱決定 ・奄美群島返還日米協定調印 ・NHKテレビ本放送開始
29 54		<ul style="list-style-type: none"> ○堺市青少年問題協議会結成① ○社 第1回「愛の色紙展」開催⑫ ○社 婦人部会組織⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国大会 (富山市) ⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国里親連合会発足 ・孤児、母子家庭児童の就職援護に関する対策要綱実施 ・鳩山内閣 ・自衛隊発足
30 55	<p>▲前福祉会館</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○社 福祉要覧創刊⑥ ○社 福祉会館戎之町へ移転⑥ ○市 世帯更生資金貸付事業開始⑪ ◆堺市長／河盛 安之介 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国大会 (松江市)⑩ ○民生事業委員会を民生児童委員協議会に改組 ○全国社協連合会を全国社会福祉協議会に改組 	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回母子福祉大会 ・世帯更生資金貸付制度 (1億円国庫補助) ・全国老人クラブ連絡協議会設置 ・神武景気始まる ・第1回原爆禁止世界大会
31 56		<ul style="list-style-type: none"> ○養護施設愛育社罹災② ○公団金岡団地完成 ○民生委員一斉改選⑫ <p>▲市立水族館 (堺市大浜公園) ※1</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○全国大会 (小倉市)⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ・売春防止法公布 ・大阪市政令指定都市昇格 ・第1回厚生白書発刊 ・国連総会日本加盟可決 ・石橋内閣
32 57		<ul style="list-style-type: none"> ○市 50万都市構想発表② (人口約27万3千人) ○市立浅香山養護学校設立④ ○結婚相談所開設⑦ ○北八下村合併⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○民生委員制度40周年記念全国社会福祉大会⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童福祉法一部改正 (精神薄弱児通園施設追加) ・朝日訴訟 (東京地裁に提訴) ・なべ底不況 ・カラーTV実験放送開始 ・岸内閣
33 58	<p>▲日置荘町が堺市と合併。旗行列に向かう日置荘小学校児童</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会福祉相談所開設④ ○社「堺の福祉」創刊⑧ ○南八下村合併⑦ ○日置荘町合併⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○民生委員互助共励事業開始④ ○家庭奉仕員大阪で実施④ ○府 民児委員夏季研修会⑦ ○大阪社会福祉事業大会⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○売春防止法施行 ○身体障害者雇用促進法公布 ・最低賃金法制定 ・関門海底トンネル開通 ・東京タワー完工 ・1万円札発行 ・岩戸景気
34 59		<ul style="list-style-type: none"> ○泉ヶ丘町合併⑤ ○社 事務局移転 (元復興工営所跡) ⑨ ○福祉事務所本庁に移転 ○社会福祉相談所を「心配ごと相談所」に改組⑨ ○民生委員一斉改選⑫ <p>▲堺銀座の入口</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○民児委員活動推進全国研究集会 (大阪市) ② ○府 民児委員大会③ ○全国大会⑩ ○民児委員活動推進全国研究集会 (金沢市) 	<ul style="list-style-type: none"> ○国民健康保険法施行 ○国民年金法施行 ・福祉年金開始 ・明仁親王・美智子さんご成婚 ・伊勢湾台風で大被害 ・安保阻止統一行動 ・プレハブ住宅登場
35 60	<ul style="list-style-type: none"> ● 民生委員児童委員協議会事務を社協に委託④ 	<ul style="list-style-type: none"> ○社「社会福祉法人」を取得 ○市立八田荘老人ホーム開設 (旭ヶ丘厚生寮を新築移転) ○向ヶ丘団地完成、津久野駅設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○府 民生委員総務協議会設置 (民生委員法一部改正) ○民児委員活動推進全国研究集会 (広島市) ⑧ ○府 近畿ブロック民生委員代表者研修会⑨ 	<ul style="list-style-type: none"> ○精神薄弱者福祉法公布 ○身体障害者雇用促進法公布 ・初の女性大臣誕生 (中山マサ) ・新安保条約・行政協定成立 ・クレジットカード登場 ・徳仁親王浩宮誕生 ・池田内閣

※1 出典：写真アルバム「堺市の昭和」〈樹林舎〉

2. 戦後から90周年

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国児連・府民児連	関連法案 社会動向
S36 61	 <p>▲仁徳天皇陵(百舌鳥耳原中陵)※1</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○堺市100万都市構想発表②(人口約36万7千人) ○福泉町合併③ ○市) 民生部発足④ ○堺市小中学生就学援護会設立⑨ ○臨海部工業化開始(八幡製鉄) 	<ul style="list-style-type: none"> ○世帯更生運動をしあわせを高める運動と改称④ ○民児委員活動推進全国研究会⑨ ○心配ごと相談事業開始⑫ ○活動メモ記録開始 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童福祉法一部改正(3歳児健診等) ○児童扶養手当法公布 ・第2室戸台風による風水害 ・国民年金(拠出制年金)発足 ・ワンマンバス登場
S37 62	<ul style="list-style-type: none"> ●堺市民生委員児童委員協議会連合会に改組  <p>▲入学式の日(熊野小学校)※2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○登美丘町を合併④ ○社) 創立10周年総会⑤ 会長/藤田 真一氏就任 ○市立耕生園、廃園 ○社協にボランティア部設置 ○民生委員一斉改選⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国民児委員活動推進会議⑥ ○全国民生委員代表者会議⑦ 	<ul style="list-style-type: none"> ・老人家庭奉仕員事業開始 ・社会福祉協議会基本要綱制定 ・サリドマイド奇形児問題 ・Y S11誕生
S38 63	 <p>▲入学式の日(熊野小学校)※2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○堺市民憲章制定⑪ 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 中堅民協総務相互研究会⑦ ○全国民児委員総会(大分県)⑨ ○全国民生委員互助事業実施⑪ 	<ul style="list-style-type: none"> ○老人福祉法制定 ・厚生省初の「児童福祉白書」 ・ケネディ暗殺(TV宇宙中継) ・黒部ダム完成
S39 64	 <p>▲石津川を渡るオリンピック聖火※3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○社) 老人家庭奉仕員事業受託② 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国民児委員総会(秋田市)⑧ 	<ul style="list-style-type: none"> ○母子・寡婦福祉法施行 ○重度精神薄弱者扶養手当法 ・東京オリンピック開催 ・東海道新幹線営業開始 ・新潟地震 ・佐藤内閣 ・海外旅行自由化
S40 65	 <p>▲石津川を渡るオリンピック聖火※3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○堺市民会館完成⑤ ○民生委員一斉改選⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国民児委員総会(高知市)⑨ 	<ul style="list-style-type: none"> ○母子保健法公布 ・第1回全国身障者スポーツ大会開催(岐阜県) ・国鉄みどりの窓口開設
S41 66	 <p>▲駅前陸橋(フェニックス通り)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○泉北ニュータウン着工③ ○社) 事務局市庁舎内に移転⑥ 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国民児委員総会(金沢市)⑪ 	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老の日(9/15)国民祝日に ・ANA機羽田沖・松山沖墜落 ・前年比出生25%減(ひのえうま)
S42 67	 <p>▲駅前陸橋(フェニックス通り)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○社) 鹿喰 久雄氏就任⑤ ○市) 米パークレー市と姉妹都市提携 ○八田荘団地完成 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国民児委員総会(岡山市)⑤ ○民生委員制度50周年記念全国福祉大会⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○身障者福祉法一部改正 ○児童福祉法一部改正 ・ユニバーシアード東京大会 ・自動改札機登場
S43 68	<p>【総務】法貴 知崇、鹿喰 久雄、翠樟 彰文、森田 幸太郎</p> <ul style="list-style-type: none"> ●民生委定数535(婦人民生委員比率26.2%) 	<ul style="list-style-type: none"> ○市立百舌鳥養護学校創立 ○浅香山養護学校から独立④ ○民生委員一斉改選⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 総務ブロック別研修会実施③ ○全国民児委員総会(福岡市)⑦ ○府) 民生委員制度50周年記念大会⑩ ○寝たきり老人全国調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・川端康成にノーベル文学賞 ・日本初の心臓移植手術 ・小笠原返還協定調印 ・郵便番号制スタート ・霞が関ビル完成 ・3億円事件

※1、2、3 出典：写真アルバム「堺市の昭和」(樹林舎)

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国児連・府民児連	関連法案 社会動向
S44 69		○ 社 校区福祉委員会結成推進⑥ ○ねたきり老人見舞金制度開始⑨	○全国児連委員総会(神奈川県)⑩	○同和对策事業特別措置法 ・東大安田講堂に機動隊出動 ・東名高速全線開通
S45 70		○ 市 老人集会所年次計画により建設着手④ ○ 社 高齢者相談所開設⑦ ○ 市 財政危機始まる ○ 市 総合基本計画策定 ○阪神高速堺線開通	○ 府 初の民協交流会(泉佐野市、箕面市)⑧ ○全国児連委員総会(長崎市)⑨	○心身障害者対策基本法公布 ・大阪万博 ・よど号ハイジャック事件 ・三島由紀夫事件 ・高齢化社会突入(9%超)
S46 71	【総務】法貴 知崇、 鹿喰 久雄、翠樟 彰文、 森田 幸太郎	○ 市 民生管理課に老人福祉係新設 ○市立共同浴場布袋温泉開設 ○泉北高速鉄道中百舌鳥～泉ヶ丘間開通 ○民生委員一斉改選⑫ ◆堺市長／土師 半六	○全国児連委員総会(仙台市)⑩ ○かけこみ緊急資金貸付制度⑫	○児童手当法公布 ・精神薄弱者の権利宣言国連総会で採択 ・ドルショック ・円の変動相場制移行
S47 72	●第1回校区婦人代表者会議⑩ ●婦人委員会発足⑪ 部会長／済喜 芳枝	○ 市 民生経済局発足④ ○点字図書館市立に⑤ ○協和湯を市直営化 ○市立同和地区老人福祉センター開設 ○大泉緑地開園 ◆堺市長／我堂 武夫	○全国児連委員総会(札幌市)⑩	・西日本東海地方豪雨災害 ・沖縄県本土復帰 ・浅間山荘事件 ・札幌冬季オリンピック ・田中内閣 ・日中国交回復
S48 73	●婦人部共同募金街頭募金活動に参加⑩	○交通遺児就学援護資金事業開始③ ○ 社 高齢者相談所閉鎖④ ○ 社 福祉会館建設を陳情⑦ ○泉北高速鉄道～榎・美木多延伸	○全国児連委員総会(東京都)⑩	・政府「福祉元年」を提唱 ・老人医療費無料化実施 ・石油危機(オイルショック) ・金大中事件 ・初の交通ゼネスト
S49 74	【総務】法貴 知崇、 鹿喰 久雄、吉田 醇一、 森田 幸太郎 【婦人部会長】済喜 芳枝 ⑫	○ 市 心身障害者対策協議会条例公布④ ○えのきはいむ療育センター市直営化④ ○市立泉北老人福祉センター開設 ○市立解放会館完成 ○堺まつり始まる ○民生委員一斉改選⑫	○全国児連委員総会(下関市)⑩	・厚生年金の物価スライド制閣議決定 ・堀江謙一さん無寄航世界一周 ・春闘史上最大ゼネスト ・三木内閣 ・元日本兵小野田寛郎さん生還
S50 75	●婦人部府社協研修会に参加(国際婦人年と婦人民生委員の役割)⑨	○あけぼの療育センター市直営化③ ○ 社 地域広報用掲示板設置事業開始⑧ ○堺市民オリンピック始まる	○全国児連委員総会(甲府市)⑩ ○ 府 民生委員総務・婦人代表者研修会②	・国連「障害者の権利宣言」 ・国際婦人年国連総会で宣言 ・ベトナム戦争終了 ・沖縄国際海洋博覧会 ・第1回先進国首脳会議 ・山陽新幹線全線開通 ・天皇皇后両陛下初訪米

※1 出典：写真アルバム「堺市の昭和」〈樹林舎〉

2. 戦後から90周年

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国児連・府民児連	関連法案 社会動向
S51 76	<ul style="list-style-type: none"> ● 全民協婦人部会全国大会参加③ ● 総務／鹿喰久雄退任、山本貞雄就任⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社) 第1期ボランティアスクール開講⑧ ○ 社) ボランティアセンター設置⑨ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 府) 民生委総務・婦人代表者研修会(和歌山)② ○ 全民児協連婦人部会全国大会③ ○ 府) 「連盟」改組し「協議会連合会」設立④ ○ 府) 民協連婦人部会結成④ ○ 全国民児委員総会(盛岡市)⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 厚生年金法など改正 ● 厚生省「在宅老人福祉対策」に関する通知 ● ロッキード献金事件 ● 鹿児島で初の五つ子 ● 福田内閣
S52 77	<ul style="list-style-type: none"> 【総務】法貴知崇、吉田醇一、山本貞雄、森田幸太郎 【婦人部会長】松若春子⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ボランティア保険開始④ ○ 一人暮らし老人非常ベル設置事業⑩ ○ 民生委員一斉改選⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 府) 総務・婦人代表者研修会(有馬市)② ○ 全国婦人民児委員研究協議会⑨ ○ 民生委員制度60周年記念全国大会(大阪市)⑩ ○ 75歳定年、新任60歳未満制スタート ○ 府) 婦人民生委員約半数 	<ul style="list-style-type: none"> ● 民生委員の日制定(5/12) ● 共同作業所全国連絡会発足 ● ボランティア保険開始 ● 有珠山噴火(32年振り) ● JALハイジャック、超法規的措置
S53 78	<ul style="list-style-type: none"> ● 婦人部雑巾贈呈活動開始⑥ ● 婦人部一日里親活動(みさき公園・第1回)⑦ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 在宅寝たきり老人「布団乾燥サービス事業」⑩、「入浴サービス事業」開始⑪ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社) 第1回地域福祉研究会議⑨ ○ 全国大会(宮崎市)⑨ ○ 府) 民生委員制度60年史発行⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 初の婦人白書 ● 日中平和友好条約調印 ● 成田空港襲撃事件・空港開港 ● 大平内閣
S54 79	<ul style="list-style-type: none"> ● 婦人部父子家庭児童日野外活動(六甲山・第1回)⑧ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鳳福祉事務所発足④ ○ 社) 事務局市役所分館に移転⑤ ○ 堺市高齢者ふれあいルーム新設⑫ ○ 市政90周年 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 府) 民生委員制度60周年記念大会② ○ 全国大会(水戸市)⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際児童年始まる。記念シンポジウム愛知県で開催 ● 新経済7ヶ年計画発表 ● 東京サミット ● 第2次石油危機
S55 80	<ul style="list-style-type: none"> ● 民生委員定数806名、委嘱数746名(女性比率44%)④ 【総務】佐野一治、吉田醇一、玉野光次郎、森田幸太郎 【婦人部会長】河中米⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国際障害者年推進委設置① ○ 市議会「人権擁護都市宣言」決議⑦ ○ 泉北ふれあいルーム新設⑨ ○ 堺市博物館開館 ○ 民生委員一斉改選⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 府) 民児委員大会② ○ 全国大会(岐阜市)⑧ ○ 府) 民協総務管外視察(青森あすなろ学園)⑥ ○ 府) 寝たきり老人見舞金支給要綱 ○ 全国大会⑧ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 国際婦人年始まる ● 児童福祉施設に自閉症児施設新設 ● 心身障害児(者)施設地域療育事業実施要綱を施行 ● 鈴木内閣
S56 81	<ul style="list-style-type: none"> ● 婦人部あけぼの・えのき・もず子どもカーニバル開催(第1回)⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社) 学童・生徒ボランティア活動普及事業開始④ ○ 社) ボランティア情報誌創刊⑦ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 府) 民児委員大会① ○ 府) 民協総務管外視察⑥ ○ 府立障害者交流促進センター開設(堺) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 母子及び寡婦福祉法制定(母子福祉法改正) ● 国際障害者年(10ヶ年計画)始まる ● 12月9日を障害者の日とする ● ポートピア81 ● スペースシャトル「コロンビア」打上げ

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国民児連・府民児連	関連法案 社会動向
S57 82	 <p>▲子どもカーニバルぬいぐるみ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○新金岡ふれあいルーム設置③ ○市) 福祉まちづくり環境整備要綱④ ○社) 30周年記念社会福祉大会⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 民児委員大会② ○府) 民協総務管外視察⑥ ○全国大会⑥ ○「国連障害者10年」の国内行動計画として「障害者対策に関する長期計画」を策定 	<ul style="list-style-type: none"> ○老人保健法公布(翌年施行) ・堀木訴訟最高裁判決 ・社協法制化運動始まる ・JAL羽田沖墜落 ・ホテルニュージャパン火災 ・上越新幹線開業 ・中曽根内閣
S58 83	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(片山津町、身障者施設見学) 【総務】佐野 一治、吉田 醇一、玉野 光次郎、壺野 正雄 【婦人部会長】河中 米 ⑫ ●堺民友会発足 	<ul style="list-style-type: none"> ○社) ボランティアビューロー開設① ○社) ボランティア活動モデル地区設置④ ○社) 校区福祉委員会活動の手引き書作成⑦ ○非核平和都市宣言 ○新堺市総合計画策定 ○民生委員一斉改選⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 民児委員大会② ○府) 民協総務管外研修⑥ ○全国大会⑩ ○府) 婦人民生委員50%超となる⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ・国連障害者10年始まる ・「市町村社協」法制化 ・参議院比例代表制導入 ・日本海中部地震 ・輸入血液製剤によるAIDS感染社会問題 ・東京ディズニーランドオープン ・三宅島大噴火
S59 84	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(和歌山県、知的障害者施設見学) ●堺民友会第1回総会開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○社) 校区福祉委員長連絡会結成③ ○社) 会長/鹿喰 久雄氏9期目再選就任⑥ ○総合福祉会館起工⑪ ○市立浅香老人福祉センター開設 ◆堺市長/田中 和夫 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 民児委員大会② ○府) 民協総務管外研修⑥ ○全国大会⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康保険法等改正(医療費本人負担1割) ・グリコ社長誘拐事件
S60 85	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(長野県屋神村、老人福祉センター見学) ●総務/壺野 正雄退任⑧ ●瀧 重雄就任⑨ 	<ul style="list-style-type: none"> ○市) 局制実施・民生局発足④ ○社協強化計画策定⑦ ○社) 市より寝たきり老人入浴サービス事業受託(陵東館)⑧ 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 民児委員大会⑤ ○府) 女性問題懇話会設置 ○全国大会 	<ul style="list-style-type: none"> ○厚生年金保険法、児童手当法、医療法等改正 ○国民年金法改正(基礎年金導入) ・つくば科学万博 ・JAL群馬県御巢鷹山に墜落 ・専売、電電公社民有化
S61 86	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(高山市、生活保護研修) 【総務】吉田 醇一、瀧 重雄、佐野 一治、村上 彰一郎 【婦人部会長】吉田 睦子 ⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○社) 総合福祉会館竣工⑩ ○市) 電話育児相談開始 ○民生委員一斉改選⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 民児委員大会⑤ ○府) 民協総務管外研修⑥ ○全国大会(鳥羽市)⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○老人保健法改正 ○男女雇用機会均等法施行 ・厚生省、痴呆性老人対策推進本部設置 ・三原山大噴火 ・初の女性党首(土井たか子) ・バブル景気
S62 87	<ul style="list-style-type: none"> ●民児協連、会長・副会長制 ●広報部会設置「みんきょう堺」創刊⑦ ●委員長管外研修(岡山市民協と交流)⑤  <p>◀「みんきょう堺」創刊号</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○市) 国際障害者年長期計画策定③ ○社) 校区福祉委員会活動推進モデル校区開始④ ○北福祉事務所発足④ ○社) 会長/梶原 重道氏就任⑤ ○地下鉄御堂筋線～中百舌鳥延伸 ○地場産業振興センター開設(じばしん南大阪) 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 民児委員大会⑤ ○民生委員制度創設70周年記念全国大会(東京都)⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ○精神衛生法改正・精神保健法に ○社会福祉士・介護福祉士法公布 ・国鉄民営化(JRスタート) ・NTT株フィーバー ・竹下内閣

2. 戦後から90周年

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国児連・府民児連	関連法案 社会動向
S63 88	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(氷見市、老人福祉研修)⑤ ●民生委員制度創設70周年記念民児委員大会⑦ ●一日里親(第10回・みさき公園)⑨ 	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回中級ボランティアスクール開催② ○厚生省よりボランティア事業指定④ ○重度障害者施設入浴サービス開始⑨ ○堺市民健康生きがいづくり基金 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 民生委員制度創設70周年記念大会⑤ ○府) 民生委員制度70年史発刊⑤ ○府) 民協総務管外研修(青森市)⑨ ○全国大会(青森市)⑨ 	<ul style="list-style-type: none"> ●リクルート疑獄 ●ソウルオリンピック ●瀬戸大橋開通 ●青函トンネル開通
H01 89	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(鳥取市、障害福祉研修)⑤ <p>【総務】吉田 醇一、村上 彰一郎、北尾 雅宥、瀧 重雄</p> <p>【婦人部会長】吉田 睦子 ⑫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○社)「福祉ボランティア基金」設置② ○老人介護者の会結成③ ○父子・母子家庭中学卒業生スプリングフェスティバル開始③ ○市制施行100年、「長寿元年」と位置づける④ ○民生委員一斉改選⑫ ○金岡村堺市合併50周年 ◆堺市長／幡谷 豪男 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 民児委員大会⑤ ○府) 総務管外研修(宮崎・鹿児島方面)⑥ ○全国大会(松江市)⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○国民年金法改正 ●民生委員への厚生大臣からの委嘱始まる ●ゴールドプラン策定 ●消費税3%施行 ●昭和天皇崩御 ●ベルリンの壁撤去 ●宇野内閣 ●海部内閣 ●天安門事件
H02 90	<ul style="list-style-type: none"> ●企画調査、広報、女性委員、児童委員各部会設置④ ●委員長管外研修(石川県、児童問題研修)⑤ ●月番民生委協議会(堺市当番)⑨ ●婦人部ひとり暮らし老人電話訪問(65歳以上) ●花の万博ボランティア活動参加④~⑨ ●子どもカーニバル(第10回・狭山遊園)⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○社) 校区福祉委員会福祉活動推進校区開始④ ○市役所高層館竣工⑪ 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国児童委員研究協議会(熱海市)③ ○府) 民児委員大会⑤ ○府) 総務管外研修(北海道)⑥ ○全国大会(大宮市)⑩ ○「世帯更生資金」を「生活福祉資金」に改称⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉関係八法の改正 ●礼宮・紀子様ご成婚 ●国際花と緑の博覧会 ●東西ドイツ統一
H03 91	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(兵庫県温泉町、活動記録研修)⑤ ●婦人部会20周年記念座談会⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ○社) 地域福祉活動助成事業開始① ○高齢化対策室発足④ ○市) ふれあいまちづくり事業創設④ ○社) 臨海学舎40周年記念誌発刊⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 民児委員大会⑤ ○府) 総務管外研修(北陸)⑥ ○全国大会(松山市)⑩ ○大阪第1回ボランティアフェスティバル参加⑪ 	<ul style="list-style-type: none"> ○老人保健法改正 ○育児休業法制定 ●普賢岳火砕流 ●宮澤内閣 ●バブル崩壊
H04 92	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(鳥羽市、障害福祉研修)⑤ ●婦人部会20周年記念式典記念誌発行⑦ ●全体研修会⑧ ●民児協連4支所制から6支所制に移行⑫ <p>【総務】吉田 醇一、瀧 重雄、村上 彰一郎、八柄 等、秋山 圭佑、中野 権一</p> <p>【婦人部会長】吉田 睦子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○中支所開設④ ○アジア女性会議堺シンポ(市民会館)④ ○社) 40周年記念社会福祉大会⑥ ○市議会「福祉都市宣言」決議⑥ ○民生委員一斉改選⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○「福祉都市・大阪」宣言③ ○府) 民児委大会⑤ ○府) 総務管外研修(北海道)⑥ ○全国婦人民児委員研修会(那覇市)⑥ ○全国大会(前橋市)⑩ ○福祉のまちづくり条例⑪ ○全民児協を全民児連に改名 	<ul style="list-style-type: none"> ○老人保健法改正(訪問看護制度創設) ○児童手当法改正(1子から支給) ●バルセロナオリンピック ●毛利衛さん宇宙へ ●障害者対策に関する新長期計画策定 ●障害者基本法改正により「障害者基本計画」となる

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国児連・府民児連	関連法案 社会動向
H05 93	<ul style="list-style-type: none"> ●「婦人部会」を「女性部会」に改称③ ●委員長管外研修(岐阜市、活動記録とふれあい福祉センター見学)⑤ ●全体研修会⑧ 	<ul style="list-style-type: none"> ○市) 6支所設置計画決定 ○社) 「地域福祉総合推進プラン」(ふれあい福祉センター計画) 実施④ ○市) 高齢者総合相談窓口設置⑥ ○堺市社会福祉事業団設立⑦ ○市高齢者保健福祉計画策定⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 民児委員大会⑤ ○府) 総務管外研修(宇都宮市)⑥ ○全国大会(宮崎市)⑪ 	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者基本法公布 ●皇太子・雅子様ご成婚 ●東京サミット ●北海道南西沖地震 ●働く女性5割越す(総務省調査) ●Jリーグ開幕 ●細川内閣
H06 94	<ul style="list-style-type: none"> ●主任児童委員部会設置① ●豊中市民児協広報部会交流② ●委員長管外研修(岡山市、ふれあい福祉センター見学)⑤ ●広島市民児協視察⑥ ●全体研修会⑧ ●委員長神戸しあわせの村施設見学⑪ ●中核市に関する研修会⑪ 	<ul style="list-style-type: none"> ○主任児童委員18名委嘱① ○市) こどもリハビリテーションセンター開設④ 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童相談所を子ども家庭センターに改組④ ○府) 民児委員大会⑤ ○府) 総務管外研修(北九州方面)⑦ ○全国大会(山形市)⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○地方自治法改正(中核市制度) ○ハートビル法施行 ●主任児童委員制度発足 ●エンゼルプラン策定 ●新ゴールドプラン策定 ●羽田内閣発足 ●向井千秋さん宇宙へ ●国際家族年 ●子どもの権利条約発効 ●駅型保育所4ヶ所設置 ●高齢社会に突入(14%超) ●村山内閣
H07 95	<ul style="list-style-type: none"> ●女性部会震災被害調査に15名参加③ ●委員長管外研修(浜松市、中核市移行について研修と発達医療総合センター見学)⑤ ●堺市中核市民児協連検討委員会⑥ ●全体研修会⑧ ●子ども家庭フォーラム(福祉会館)⑨ ●副委員長神戸しあわせの村施設見学⑪ <p>【総務】八柄 等 【副総務】松下 昇二、河本 貢、大島 泰、佐藤 祐弘、福山 嵩 【婦人部会長】小林 菊子</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○阪神淡路大震災地への支援活動① ○小学生ボランティア体験推進事業開始④ ○南支所開設⑩ ○泉北福祉事務所が南福祉事務所に ○堺ハートフルランド開始 ○民生委員一斉改選⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国児委員研究協議会③ ○府) 民児委員大会⑤ ○府) 総務管外研修(秋田県)⑥ ○「子ども総合ビジョン」⑨ ○全国大会(広島県)⑩ ○新民生委員信条策定 ○「小地域ネットワーク活動の手引き」発行⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢社会対策基本法制定 ○介護休業法成立 ○老人保健福祉制度改正 ○障害者プランノーマライゼーション七カ年計画発表 ●地方分権推進法施行 ●阪神淡路大震災 ●地下鉄サリン事件 ●女性民生・児童委員49%



▲阪神大震災で救援物資に並ぶ列

2. 戦後から90周年

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国児連・府民児連	関連法案 社会動向
H08 96	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(大津市、活動事例発表と小児保健医療センター見学)⑤ ●民児委員長・主任児童委員交流会⑦~⑨ ●中核市第1回民児委員大会(淡谷のり子氏公演)⑪ ●みんきょう堺→みんじきょう堺に改称⑧ ●定年退任記念文集発行⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○市) 第2次障害者長期計画策定③ ○中核市移行④ ○西支所開設④ ○鳳福祉事務所が西福祉事務所に ○(財)堺市福祉サービス公社設立 ○西老人福祉センター開設 ○第5回全国ボランティアフェスティバル 大阪で開催⑩ ○新市立病院南安井町1丁に開設 ○第1回中核市サミット堺市で開催 ○小学校33校で0-157食中毒発生 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 民児委員大会⑤ ○府) 総務管外研修(島根県)⑥ ○全国大会(石川県)⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ●男女共同参画2000年プラン策定 ●0-157発生(患者9,528名) ●ペルー大使公邸ゲリラ占拠 ●橋本内閣 ●アトランタオリンピック開催
H09 97	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(高知市、区域協議会活動とさぬきこどもの国見学)⑤ ●八柄等総務死去、佐藤 祐弘就任⑨ ●第2回民児委員大会⑪ 	<ul style="list-style-type: none"> ○主任児童委員一斉改選① ○東支所開設④ ○東老人福祉センター開設 ○「健康都市づくり元年」とする 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国大会: 80周年記念大会(東京都)⑤ ○近畿ブロック民生委員事業会議(京都)⑥ ○府) 民児委員大会⑥ ○府) 総務管外研修(大分県)⑥ ○大阪後見支援センター“あいあいねっと”開設(府・大阪市・堺市共同)⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童福祉法改正 ○健康保険法改正 ○地域保健法施行 ○介護保険法公布 ○精神保健福祉法 ○言語聴覚士法 ●消費税5%に ●土井隆雄さん宇宙遊泳成功 ●香港返還 ●神戸児童連続殺傷事件
H10 98	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(徳島市、校区活動事例発表と特養「水明荘」見学)⑤ ●第3回民児委員大会⑪ <p>【会長】佐藤 祐弘 【副会長】大滝 昭夫、大島 泰、辻尾 宏、松下 昇二、上野 保夫 ※総務・副総務呼称変更</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○市議会「健康都市宣言」決議③ ○社) ボランティア情報センター開設④ ○社) 会長/奥野 新太郎氏就任⑤ ○健康文化都市の指定を受ける ○介護保険準備室設置 ○民生委員一斉改選⑫(主任児童委員を含む) 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 民児委員大会⑤ ○社会福祉大会⑥ ○府) 社会福祉構造改革トップセミナー⑦ ○府) 小地域ネットワーク活動スタート 	<ul style="list-style-type: none"> ○改正児童福祉法施行 ○特定非営利活動推進法施行 ●社会福祉基礎構造改革公表(法案作成) ●NPO法施行 ●小淵内閣 ●「精神薄弱」用語改正(関係法令改正) ●長野冬季オリンピック開催②
H11 99	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(金沢市、区域協議会活動方針発表と十一屋福祉生きがいセンター見学)⑤ ●第4回民児委員大会⑥ ●介護保険研修実施⑤~⑦ ●介護相談員委嘱⑦ 	<ul style="list-style-type: none"> ○市) 子育て支援総合ビジョン策定③ ○市) 健康まちづくりビジョン策定 ○社) 小地域ネットワーク活動33校区でスタート④ ○市) 中老人福祉センター開設 ○6福祉事務所に保健福祉総合相談窓口設置⑥ ○介護認定申請開始⑩ ○第1回さかい福祉まつり⑫ ○市制施行110周年 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域福祉権利擁護事業⑩ ○全民児連大会で児童虐待防止緊急アピール決議 	<ul style="list-style-type: none"> ○ゴールドプラン21 ○新エンゼルプラン ○民生委員法改正 ○男女共同参画社会基本法施行 ●地域福祉権利擁護事業開始 ●大型児童館「ビッグバン」開館



▲第1回堺市民生委員児童委員大会

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国児連・府民児連	関連法案 社会動向
H12 00	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(豊田市、介護保険相談活動、小ネットへの関わり、豊田ほっとかん見学) ⑤ ●第5回民児委員大会⑥ ●介護相談員派遣事業民児連取組み ●基本問題検討委員会発足⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○堺支所・北支所開設、6支所体制整備④ ○保健・福祉の統合→保健福祉局発足 ○市) 福祉事務所、保健福祉総合センターに④ ○市) 1保健所+6保健センター体制へ ○市) 中学校区健全育成協議会 ○第50回「社会を明るくする運動」⑦ ○市) 子ども虐待等連絡会議⑩ ○社) 地域福祉権利擁護事業開始 ○百舌鳥学園堺市へ移管 ○堺民友会会則改正 	<ul style="list-style-type: none"> ○府) 民児協連「女性部会活動写真集」発行 ○民児協役員「総務」を「会長」と呼称変更  <p>▲社会を明るくする運動 街頭パレード</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○社会福祉法制定(事業法改正) ○介護保険法施行 ○児童虐待の防止法施行 ○交通バリアフリー法施行(高齢者身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律) ・成年後見制度スタート ・健康日本21開始 ・地方分権一括法施行 ・皇太后良子様逝去 ・沖縄サミット ・シドニーオリンピック開催 ・消費者契約法 ・森内閣
H13 01	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(加賀市、児童問題、小ネット、介護相談派遣等活動報告、特養中央慈妙院見学) ⑤ ●第6回民児委員大会⑥ ●堺民児協連を堺民児連に改称⑫ <p>【会長】佐藤 祐弘 【副会長】大滝 昭夫、豊西 敏之、岡本 一郎、大島 泰、辻尾 宏</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○市) 健康危機管理総合基本指針等策定 ○社) 堺市ファミリー・サポート・センター事業受託④ ○民生委員一斉改選⑫ ◆堺市長/木原 敬介 	 <p>▲国際障害者交流センター (ビッグ・アイ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○民生委員法改正 ○配偶者からの暴力の防止等に関する(DV)法施行 ○児童福祉法一部改正(主任児童委員法制化) ・省庁再編・厚生労働省誕生 ・ニューヨーク9.11同時多発テロ ・国際障害者交流センター「ビッグ・アイ」開設 ・小泉内閣
H14 02	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(高知市、新活動記録記入方法、活動報告総合福祉ゾーンオークの里見学) ⑤ ●第7回民児委員大会⑥ ●みんじきょう堺→みんじれん堺に改称(30号) ⑥ ●71回全国大会大阪で開催⑪ 堺市民児連担当 	<ul style="list-style-type: none"> ○市) 「健康さかい21」基本計画策定① ○市) 離職者支援資金制度創設② ○市) 子育て支援センター 3ヶ所設置④ ○社協設立50周年⑤ ○市) 「健康さかい21」区別行動計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国大会(大阪市)⑪ 女性コーラス参加  <p>▲「みんじれん堺」改称発行</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○介護保険法改正 ○社会福祉法改正 ○老人保健法改正 ○配偶者からの暴力の防止等に関する(DV)法全面施行 ○改正ハートビル法 ○ホームレス自立支援等特別措置法施行 ・障害者基本計画 ・少子化対策プラスワン策定

2. 戦後から90周年

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国児連・府民児連	関連法案 社会動向
H15 03	<ul style="list-style-type: none"> ●委員長管外研修(玉造町、支援費制度、子育て問題、委員長心得、福祉票等研修、児童自立支援施設喜多原学園見学)⑤ ●第8回民児委員大会⑥ ●民児委大会ロビーに活動実態パネル展示 ●「高齢者がよりよく生きるために」講演会⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○市)「健やか親子さかい21」発行① ○市)第3次地域福祉総合推進計画③ ○市)高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画③ ○市)子育て支援センター2ヶ所設置④ ○保健福祉局から健康福祉局へ ○社)ふれあいピアセンター開設④ ○社)会員会費制度スタート④ ○さかいボランティア連絡会⑥(旧ボランティア部会) ○市)まちかど子育てサポートルーム設置⑧ ○社)校区ボランティア活動のてびき発行⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○府)堺子ども家庭センターが堺市城山台に移転、中央子ども家庭センターと改称④ 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童福祉法改正公布 ○次世代育成支援対策推進法施行 ○健康増進法施行 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●障害者支援費制度スタート ●北京・香港中心にSARS(重症急性呼吸器症候群)蔓延
H16 04	<ul style="list-style-type: none"> ●会長/佐藤 祐弘退任、大島 泰就任④ ●委員長管外研修(岐阜市、児童虐待防止と対応、児童自立支援施設わかあゆ学園見学)⑤ ●第9回民児委員大会⑥ ●組織と活動のあり方検討委員会報告⑩ ●女性部会発展的解消⑪ <p>【会長】大島 泰 【副会長】北尾 雅宥、豊西 敏之、岡本 一郎、吉田 睦子、大江 正浩</p> <ul style="list-style-type: none"> ●堺市民児連 第1次運営委員会・専門委員会・連絡会3カ年計画の策定(H17～H19年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ○市)ホームレス自立支援問題研修会① ○市役所本館完成 ○社)会長に北村 日照氏就任⑥ ○民生委員一斉改選⑫ ○主任児童委員増員(中学校区に1名)⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○府)女性部会発展的解消⑪ 	<ul style="list-style-type: none"> ○障害者基本法改正 ○児童虐待防止法・DV法改正施行 ○児童委員の活動要領全面改正 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●厚労省「子ども・子育て応援プラン」策定 ●米牛BSE・鳥インフルエンザ騒動 ●アテネオリンピック開催 ●新潟中越地震
H17 05	<ul style="list-style-type: none"> ●美原区民児協会会長・堺市民児連副会長に隈野 孝就任④ ●委員長管外研修(石川県七尾市、子どもの問題と地域援助、特養「南陽園」見学)⑤ ●第10回民児委員大会⑥ ●第1回リーダー養成研修会(校区副委員長等) 	<ul style="list-style-type: none"> ○市)地域福祉第一次計画策定③ ○美原町合併④ ○市)ホームレス自立支援センター設置④ ○地域のつながりハート事業 	<ul style="list-style-type: none"> ○府)「こども・未来プラン」策定③ ○府)子ども虐待対応手引き改訂版③ ○府)個人情報の保護に関する手引き作成⑨ ○全国大会(静岡県)⑪ ○府)ブロック別個人情報研修⑪⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○発達障害者支援法施行 ○個人情報保護法施行 ○介護保険法改正 ○次世代育成支援対策推進法施行 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●包括支援センター ●JR福知山線脱線事故 ●郵政解散、自民圧勝 ●紀宮様ご結婚



▲さかいボランティア連絡会10周年記念フォーラム

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国児連・府民児連	関連法案 社会動向
H18 06	<ul style="list-style-type: none"> ●千葉市民児協視察(政令指定都市について学習)③ ●府民児協連退会・全民児連に加入④ ●委員長管外研修(鳥取県三朝、知的障害者更生施設祥福園見学)⑤ ●第11回民児委員大会⑦ 大会スローガン「支えあう心で広がる福祉の輪」 ●指定都市社協・民児連連絡会議初参加(千葉市)⑦ ●近畿ブロック民生児童委員関係事業会議(京都市7区民児協会長参加)⑨ ●第1回理事研修⑨ ●全国児童委員研究協議会(仙台市)⑫ ●18年度リーダー養成研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ○政令指定都市移行④ ○記念式典(記念コンサート・大阪シンフォニカ交響楽団) ○子ども青少年局設置④ ○南区長公募・古川 洋子氏就任④ ○こども相談所開設④ ○地域包括支援センター設置④ ○社区事務所設置(堺・南・北・美原)④ ○介護保険事業計画策定④ ○第3次障害者長期計画④ ○社校区ボランティアビューローモデル事業実施(南区) ○おでかけ応援バス開始⑥ ○車当地「堺」ナンバー誕生 	<ul style="list-style-type: none"> ○全民児連90周年記念事業「災害時一人も見逃さない運動」提唱 ○全民児連「個人情報考え方と留意点」発行⑥ ○全国大会(徳島県)⑩ ○民生委員・児童委員発、災害時一人も見逃さない運動 	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者虐待防止法施行 ○障害者自立支援法施行 ○改正介護保険法全面施行 ○新教育基本法公布・施行 ○自殺対策基本法 ○新バリアフリー法 ●悠仁親王ご誕生 ●北海道で竜巻荒れる ●ノロウイルス(感染性胃腸炎)全国に広がる ●共同募金運動60周年 ●介護予防システム導入 ●障害者権利条約国連採択 ●安倍内閣
H19 07	<ul style="list-style-type: none"> ●北尾 雅宥副会長死去④ 中村 孝二就任⑤ ●委員長管外研修(静岡市、こころの健康研修。楽寿の園見学)⑤ ●新潟市民児協来訪⑥ ●第12回民児委員大会⑦ (民生委員制度創設90周年記念大会) ●記念刊行物「みんじれん堺のあゆみ」「堺市民児連と福祉の戦後60年史〈年表〉」⑦ ●指定都市社協・民児連連絡会議(札幌市)⑦ ●近畿ブロック民生児童委員関係事業会議(大阪)⑨ <p>【会長】豊西 敏之 【副会長】中村 孝二、森 强次、大島 泰、正林 弥生、満田 曉人、隈野 孝</p> <ul style="list-style-type: none"> ●堺市民児連 第1次運営委員会・専門委員会・連絡会 3カ年計画の実績・評価(H17～H19年度) ●堺市民児連 第2次運営委員会・専門委員会・連絡会 3カ年計画の策定(H20～H22年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ○市 平和と人権を尊重するまちづくり条例制定・施行① ○市 北まちかど子育てサポートルーム設置(5番目)② ○社 区事務所全区に設置完了④ ○社 校区ボランティアビューロー全市展開④ ○社 北村 日照会長退任、槇 峯 正一氏就任⑥ ○市 第1期障害福祉計画策定⑥ ○堺市子ども相談所分室(一時保護所開設)⑦ ○発達障害者支援センター⑪ ○民生委員一斉改選⑫ ○主任児童委員増員(各小学校区1名に)⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○全国大会(東京都・武道館)民生委員制度創設90周年記念大会⑦ ○民生委員制度創設90周年活動強化方策「広げよう地域に根ざした思いやり」ー100周年に向けた民生委員・児童委員行動宣言 <div data-bbox="933 1317 1150 1626" data-label="Image"> </div> <p>▲みんじれん堺のあゆみ</p> <div data-bbox="933 1704 1150 2013" data-label="Image"> </div> <p>▲堺市民児連と福祉の戦後60年史〈年表〉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○更正保護法公布 ○児童相談所運営指針等改正 ○改正少年法施行 ●能登半島地震 ●新潟中越沖地震 ●国内最高気温40.9度(74年振り更新/岐阜・多治見市) ●郵政民営化スタート ●安倍首相突然退陣 ●福田内閣

3. 100周年までのこの10年

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国民児連・府民児連	関連法案 社会動向
H20 08	<ul style="list-style-type: none"> ● 全民連制度創設90周年記念事業「災害時一人も見逃さない運動」の活動推進 ● 委員長管外研修(兵庫県、地域福祉について、地域福祉計画について、浜寺昭和・新檜尾台校区の取組みについて、(社福) ひまわりけやきホール見学) ● 指定都市社協・民児連連絡会議(さいたま市) ⑦ ● 第13回民児委員大会⑦ ● 近畿ブロック民生児童委員関係事業会議(奈良県) ⑨ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市) 国民健康保険セーフティネット事業を実施 ○ 市) 「堺市子ども青少年育成に関する条例」の施行④ ○ 社) お元気ですか訪問活動開始⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第77回全国大会(神戸市) ⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 後期高齢者医療制度④ ○ ハンセン病問題の解決の促進に関する法律⑥ ○ 準介護福祉士の法定化(社会福祉士及び介護福祉士法の改正)⑫ <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ● 後期高齢者医療制度スタート④ ● 北京オリンピック開催⑧ ● 麻生内閣⑨ ● 米証券大手リーマン・ブラザーズ破綻⑨ ● 「年越し派遣村」を開設⑫
H21 09	<ul style="list-style-type: none"> ● (財)大阪児童福祉協会堺支部が独立し、連合会を母体とする「堺児童福祉協会」を設立 ● 指定都市社協・民児連連絡会議(神戸市) ⑦ ● 第14回民児委員大会⑦ ● 近畿ブロック民生児童委員関係事業会議(兵庫県) ⑨ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市) 社) 新・堺あったかめくもりプラン(第2次堺市地域福祉計画、第4次堺市社協地域福祉総合推進計画)の策定④ ○ 社) 地域福祉ねっとワーカー(CSW)を堺区にて配置検証④ ○ 社) 会長に西野 種悦氏就任⑥ ◆ 堺市長/竹山 修身⑩ ○ 市) 第2期堺市障害福祉計画策定⑩ ○ 市) 堺市子ども青少年育成計画(次世代育成支援後期行動計画)策定⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第78回全国大会(新潟県) ⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子ども・若者育成支援推進法⑦ <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ● 第44代米大統領にオバマ氏就任① ● 裁判員制度開始⑤ ● 46年ぶり皆既日食⑦ ● 鳩山内閣⑨
				<p>◀ 堺児童福祉協会作品展</p>
H22 10	<ul style="list-style-type: none"> ● 堺市民児連 第2次運営委員会・専門委員会・連絡会 3カ年計画の実績・評価(H20～H22年度) ● 堺市民児連 第3次運営委員会・専門委員会・連絡会 3カ年計画の策定(H23～H25年度) ● 指定都市社協・民児連連絡会議(静岡市) ⑦ ● 近畿ブロック民生児童委員関係事業会議(和歌山県) ⑦ ● 第15回民児委員大会⑦ <p>【会長】 満田 曉人 【副会長】 中村 孝二、 中辻 さつ子、森 強次、 加納 剛、久保 泰男、 是永 正人 ⑫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社) 地域福祉ねっとワーカー(CSW)を中区・東区・西区に配置④ ○ 民生委員児童委員一斉改選⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第79回全国大会(島根県) ⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子ども・子育てビジョンの策定 ○ 第3次男女共同参画基本計画閣議決定② ○ 障害者等の地域生活を支援するための関係法令の整備に関する法律⑫ <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ● 「子ども手当」支給開始④ ● 上海万博開催⑤ ● 菅内閣⑥

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国児連・府民児連	関連法案 社会動向
H23 11	<ul style="list-style-type: none"> ●指定都市社協・民児連連絡会議 (福岡市) ⑦ ●第16回民児委員大会⑦ ●近畿ブロック民生児童委員関係事業会議 (京都市) ⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○社) 東日本大震災への災害支援③ ○社) 地域福祉ねっとワーカー (CSW) を全区に配置④ ○市) 「堺市子どもを虐待から守る条例」を施行⑥ ○社) 台風12号豪雨被害への災害支援 (新宮市) ⑧ 	<ul style="list-style-type: none"> ○(全民連) 東日本大震災被災地の民生委員児童委員活動ならびに民児協へ支援 ○第80回全国大会 (青森県) ⑩  <p>▲つながろうニッポン堺のつどい</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○里親委託ガイドライン策定③ ○児童福祉施設最低基準改正 ○「社会的養護の課題と将来像」の取りまとめ ○障害者基本法の改正 ○介護保険法一部改正⑦ <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●東日本大地震が発生 (M9.0) ③ ●地上アナログテレビ放送終了⑦ ●台風12号、紀伊半島にて豪雨被害⑧ ●野田内閣⑫
H24 12	<ul style="list-style-type: none"> ●指定都市社協・民児連連絡会議 (川崎市) ⑦ ●近畿ブロック民生児童委員関係事業会議 (大阪市) ⑦ ●第17回民児委員大会⑦ 	<ul style="list-style-type: none"> ○市) 第3期堺市障害福祉計画策定 ○社) 基幹型包括支援センター運営業務受託開始④ ○社協設立60周年⑤ ○社) 日本地域福祉学会第26回大会にて「地域福祉優秀実践賞」を受賞⑥ ○全社協が「社協・生活支援活動強化方針」公表 	<ul style="list-style-type: none"> ○第81回全国大会 (大分県) ⑧  <p>▲東京スカイツリー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○児童福祉法一部改正 ○障害者自立支援法一部改正④ ○子ども・子育て関連3法成立⑧ ○障害者虐待防止法施行⑩ <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●東京スカイツリー開業⑤ ●ロンドンオリンピック開催⑦ ●第2次安部内閣⑫
H25 13	<ul style="list-style-type: none"> ●堺市民児連 第3次運営委員会・専門委員会・連絡会 3カ年計画の実績・評価 (H23～H25年度) ●堺市民児連 第4次運営委員会・専門委員会・連絡会 3カ年計画の策定 (H26～H28年度) ●第18回民児委員大会⑥ ●指定都市社協・民児連連絡会議 (京都市) ⑦ ●近畿ブロック民生児童委員関係事業会議 (神戸市) ⑦ <p>【会長】中村 孝二 【副会長】森田 敏治 ③</p> <ul style="list-style-type: none"> ●満田 暁人元会長死去④ <p>【会長】中村 孝二 【副会長】中辻 さつ子、森 強次、加納 剛、和歌 宏允、森田 敏治、武部 純子 ⑫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○市) 「堺市子ども・子育て会議条例」の施行 ○市) 堺市自殺対策強化プラン策定 (堺市自殺対策推進計画の中間見直し) ○社) 堺市権利擁護サポートセンター運営業務受託開始⑤ ○民生委員児童委員一斉改選⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○(全民連) 「民生委員・児童委員による災害時要援護者支援活動に関する指針」策定④ ○第82回全国大会 (千葉県) ⑩  <p>▲委嘱伝達式</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○民生委員法一部改正 (委員定数の条例委任等) ○災害対策基本法改正 ○障害者総合支援法施行④ ○社会保障制度改革プログラム法施行⑫ <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●成年被後見人の選挙権回復⑥ ●2020年オリンピック開催地が東京に決定⑨ ●和食が無形文化遺産に登録⑫

3. 100周年までのこの10年

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国民児連・府民児連	関連法案 社会動向
H26 14	<ul style="list-style-type: none"> ●第19回民児委員大会⑤ ●指定都市社協・民児連連絡会議を堺市が主催で開催⑦ ●森 強次副会長死去⑩ <p>【副会長】梁間 久夫 ⑫</p> <ul style="list-style-type: none"> ●近畿ブロック民生児童委員関係事業会議（滋賀県）⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○市「健康さかい21（第2次）」を策定④ ○市社 堺あったかぬくもりプラン3（第3次堺市地域福祉計画、第5次堺市社協地域福祉総合推進計画）の策定④ ○社「堺市生活・仕事応援センター すてっぷ・堺」を開設⑥ ○社 会長に芳賀 俊洋氏就任⑥ ○社 会長に森口 巖氏就任⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○（全民連）主任児童委員制度創設20周年 ○（全民連）民生委員・児童委員活動保険創設 ○（厚労省）「民生委員・児童委員の活動環境の整備に関する検討会」報告 ○第83回全国大会（和歌山県）⑩  <p>▲指定都市社協・民児連連絡会議</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○子どもの貧困対策法施行① ○生活困窮者自立支援法④ ○介護保険法改正④ ○地域における医療・介護総合確保推進法⑥ <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●消費税が8%となる④ ●日本でデング熱が流行⑧ ●第3次安部内閣⑫
H27 15	<ul style="list-style-type: none"> ●第20回民児委員大会⑥ ●指定都市社協・民児連連絡会議（浜松市）⑦ ●近畿ブロック民生児童委員関係事業会議を堺市が主催で開催⑦ <p>【会長】加納 剛 【副会長】小倉 美津子 ⑦</p> <ul style="list-style-type: none"> ●中村 孝二元会長死去⑨ 	<ul style="list-style-type: none"> ○市 第4次堺市障害者長期計画策定 ○市 第4期堺市障害福祉計画策定 ○社 堺市生活困窮者自立相談支援事業運営業務受託の開始④ ○社 生活支援コーディネーターを配置④ ○社 会長に静 又三氏就任⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ○（全民連）民生委員制度創設100周年記念事業基本計画策定 ○（全民連）「単位民児協運営の手引き」の作成 ○第84回全国大会（富山県）⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○新オレンジプラン策定① ○生活困窮者自立支援制度施行④ ○子ども・子育て支援新制度施行④ <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●マイナンバー（個人番号）の通知が始まる⑩ ●スポーツ庁の設置⑩ ●パリ同時多発テロ⑪
H28 16	<ul style="list-style-type: none"> ●熊本県民児協・熊本市民児協へ熊本地震における災害見舞金の送付 ●堺市民児連 第4次運営委員会・専門委員会・連絡会 3カ年計画の実績・評価（H26～H28年度） ●堺市民児連 第5次運営委員会・専門委員会・連絡会 3カ年計画の策定（H29～H31年度） ●全民連 全国モニター調査（100周年記念事業）の協力⑥ ●指定都市社協・民児連連絡会議（名古屋市）⑦ ●近畿ブロック民生児童委員関係事業会議（京都府）⑦ ●第21回民児委員大会⑦ ●大阪府民生委員・児童委員活動の見える化プロジェクトの協力（土師・向丘・中 	<ul style="list-style-type: none"> ○社 熊本地震被害への災害支援 ○社 基幹型包括支援センターにダブルケアの相談窓口を開設⑩ ○民生委員児童委員一斉改選⑫ 	<ul style="list-style-type: none"> ○（全民連）熊本地震 民生委員児童委員支援募金の実施 ○大阪府民生委員・児童委員活動の見える化プロジェクトの実施 ○（全民連）全国モニター調査（100周年記念事業）の実施⑤ ○第85回全国大会（香川県）⑩ 	<ul style="list-style-type: none"> ○持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康法等の一部を改正する法律公布 ○社会福祉法一部改正④ ○成年後見制度の利用促進に関する法律施行④ ○障害者差別解消法施行④ ○児童福祉法の改正⑤ <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●日本銀行がマイナス金利の導入を発表① ●熊本地震が発生（M7.3）④ ●G7 伊勢志摩サミット（第42回先進国首脳会議）が開催⑤ ●アメリカの大統領（オバマ氏）がはじめて広島を訪問⑤ <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ●選挙権年齢が18歳以上となる⑥ ●イギリスのEU離脱が国民投票で決定⑥ ●リオデジャネイロオリンピック開催⑧

年 (西暦)	堺市民児連	堺市・社協・福祉一般	全国民児連・府民児連	関連法案 社会動向
H28 16	<p>百舌鳥校区) ⑧</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 民生委員を対象とした認知症が疑われる高齢者を発見した際の地域包括支援センターへの援助要請と受診促進に関する研究にかかる調査協力⑨ <p>【会長】加納 剛 【副会長】小倉 美津子、中辻 さつ子、梁間 久夫、金子 美暉子、小田 隆、武部 純子 ⑫</p>	 <p>熊本地震災害ボランティアセンター▲▶</p>		
H29 17	<ul style="list-style-type: none"> ● 民生委員児童委員の日 駅頭啓発⑤ ● 制度創設100周年記念誌の発行⑥ ● 第22回民児委員大会 (民生委員制度創設100周年記念大会) ⑥ ● 指定都市社協・民児連連絡会議 (新潟市) ⑧ ● 大阪府民生委員・児童委員活動の見える化プロジェクトの協力 (錦綾・八上校区) ⑧ ● 近畿ブロック民生児童委員関係事業会議 (大阪府) ⑨ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社 生活支援コーディネーターを中区・南区に配置④ ○ 社 子ども食堂ネットワーク形成事業の受託開始④ ○ 市 堺市手話言語の普及及び障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例施行④  <p>▲ 民生委員児童委員の日 駅頭啓発</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 民生委員制度創設100周年記念大会 (東京都) ⑦ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 育児・介護休業法改正① ○ 個人情報保護法改正⑤ <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ● 第45代米大統領にトランプ氏就任① ● 韓国朴槿恵大統領が弾劾裁判で罷免③ ● 天皇陛下の譲位を可能にする特例法成立⑥ ● 改正組織的犯罪処罰法成立⑥  <p>▲ 民生委員制度創設100周年記念誌を発行</p>

編集後記

民生委員制度創設100周年記念事業のひとつとして、記念誌の編纂を研修・広報委員会が担当することになった。

当初、何を掲載すべきかと考えた時に、読者が「民生委員とは何か」を改めて考える・確認するきっかけになれば良いと思い、次の観点から作業を進めた。

「過去から現在に至る民生委員制度の歴史と堺市のあゆみを振り返ることができるもの」
「次の100年に向けて、過去から繋がっている今の民生委員活動がわかるもの」

編纂を進めていくなかで、記念誌の年表には、その時代にふさわしい写真を多く挿入することを目的としたため、各委員が手分けして図書館、社協などで写真を探したが、年表に挿入できる大正・昭和時代の写真は少なく、手間取った。

書籍から写真を転載するためには出版社と提供者の承諾を得る手続きが必要であり、関係先に問い合わせたが、既に廃業していた出版社もあり、転載を諦めた写真もあった。

この記念誌は、4ヶ月足らずの短い編纂期間であったが、民生委員児童委員大会に合わせて、タイムリーに発行したいと思う編纂委員全員の努力と、行政、社協など関係者の協力の賜物であることを感謝申し上げる。

(研修・広報委員長 星 忠宏)

◆ 民生委員制度創設100周年記念誌編纂委員会 ◆

委員長
委員

星 忠宏
河村 博史
小倉 美津子
南埜 昌市
加納 剛
秋元 さつき
藤田 吉保



事務局

川端 伸明
梶 兼
尾崎 仁美



堺市民憲章

わたくしたち堺市民は

- 1 たくましく働くことに喜びをもち、生産の向上につくします。
- 1 教育に力をそそぎ、すぐれた文化のまちをつくります。
- 1 愛と信頼をもって助け合い、平和で健康な生活をきずきます。
- 1 秩序を重んじ、人に迷惑をかけないようにします。
- 1 心を合わせ、美しく清潔なまちづくりに努めます。

児童憲章（前文）

われらは、日本国憲法の花神にしだがい、児童に対する正しい観念を確立し、すべての児童の幸福をはかるために、この憲章を定める。

- 1 児童は、人として尊ばれる。
- 1 児童は、社会の一員として重んぜられる。
- 1 児童は、よい環境の中で育てられる。

編集・発行 堺市民生委員児童委員連合会
〒590-0078 堺市堺区南瓦町2番1号 堺市総合福祉会館内
TEL.072-232-5420 FAX.072-221-7409

発行日 2017年6月

写真掲載協力 堺市、堺市立中央図書館、宮内庁書陵部、樹林舎
社会福祉法人 全国社会福祉協議会、社会福祉法人 堺市社会福祉協議会

印刷 東洋紙業高速印刷株式会社



民生委員制度創設100周年記念誌

この100年のあゆみ

堺市民生委員児童委員連合会